



nadia Design  
for everyone

SIXM  
senior ui/ux method

# BACKGROUND

A photograph of two elderly people, a man and a woman, riding bicycles away from the camera on a dirt path. The man is on the left, wearing a dark jacket and pants. The woman is on the right, wearing a dark jacket and pants. They are surrounded by trees with yellow and orange autumn leaves. The background is slightly blurred, showing a body of water and more trees.

人生100年時代。

もはや遠い未来の話ではなく、目の前の現実となりつつあります。  
医学の進歩や生活環境の改善により、80歳から100歳へと大きく伸びています。

もし人生が20年伸びたら、これまでの人生設計のまま送り続けるのは、難しいでしょう。

定年後の人生が伸びると、仕事との付き合い方、  
家族や友人との向き合い方、今後やりたいこと、様々な変化が生まれます。  
では、どうすればよいのか？

片や寿命は伸びているのに、かつてないスピードでデジタル化も進行しています。

人工知能（AI）、モノのインターネット（IoT）、ビッグデータなど、  
次々と登場する新技術が、私たちの生活や仕事のあり方を急速に変革しています。

身近なところでは、コロナの影響もあり、  
直接人と触れることの少ない、キャッシュレス化が進んだり、  
スーパーやコンビニのセルフレジは珍しくなくなりました。

たった数年で変わっていきます。

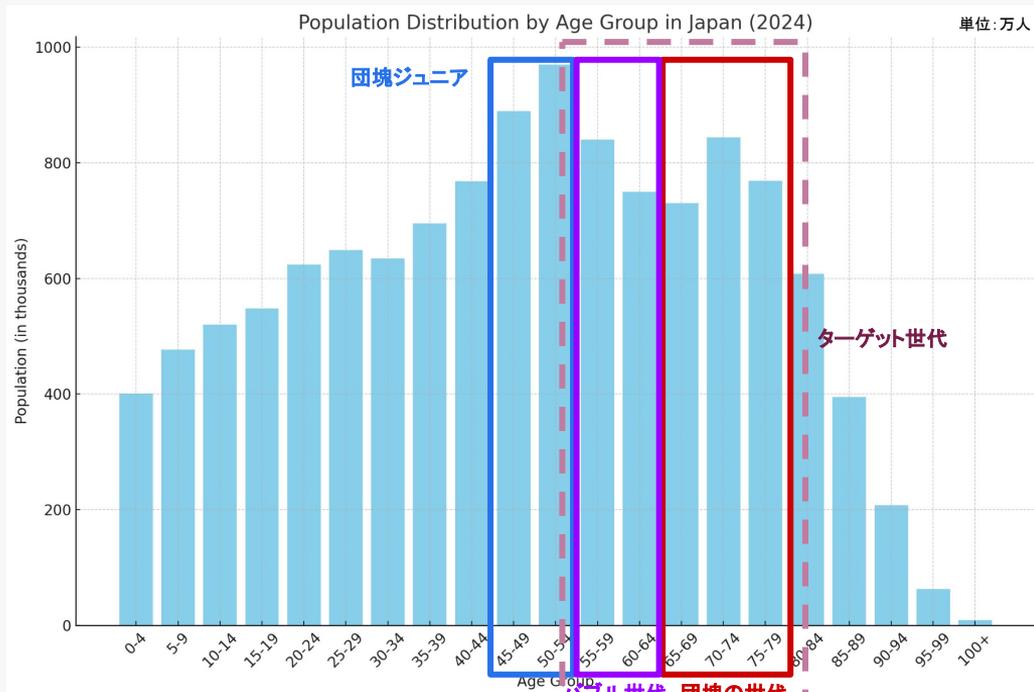
このような変化の多い時代で、無理なく人生を楽しむためには、  
時代に合わせて生き方も変化させることが必要となってきます。

**これからの時代（IT）の変化と、さらには自分の身体の変化とも向き合いながら、  
無理なくこれまで以上に、これからの20年を楽しく生きるために、  
IT側から人々に寄り添うソリューションを開発して提案したい。**

それが、**nadia シニアUI/UX（SIXM）プロジェクトに込めた想いです。**

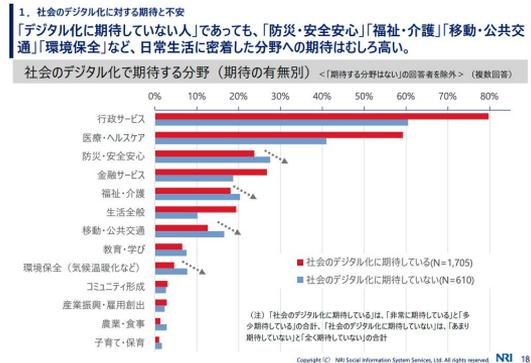
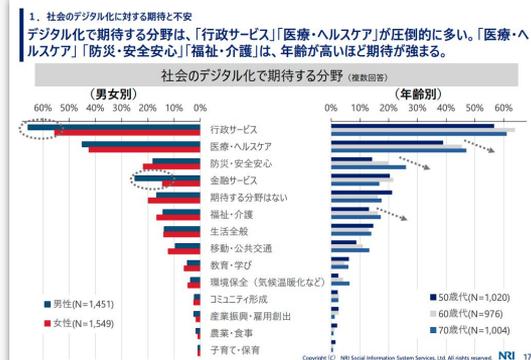
# 現在の人口構成

日本の人口ボリュームゾーンは、現在66～79歳（団塊の世代）、現在54～65歳（バブル世代）と、45～59歳（団塊ジュニア）となっており、今後、この世代がこの先の20年、自身の身体機能の低下とともに、ITの変化と向き合う第一世代であると言える。また、実際にその世代がデジタルに期待する分野として、**日常生活に密着した分野への期待が高い**ことがわかっている。



総人口: 123,930,000人  
 男性: 60,290,000人  
 女性: 63,640,000人

人口推計(総務省統計局)  
 令和6年5月20日 発表資料より



NRIメディアフォーラム: シニア世代のデジタル化に関する意識・行動と課題

# シニア世代 × デジタルの現在

デジタルの必要性として日常生活での活用はもちろん、シニア世代の中でもアクティブシニアにおいては、生活の利便性だけでなく、デジタルによって、より行動的に生き生きと仕事や趣味を謳歌するという傾向があり、その割合が2020年時点で、シニア世代の全体の1/4程、**2030年にはシニア世代の約8割になる**という予測データもある。

オンラインゲーム



バーチャル体験



インターネットサーチ



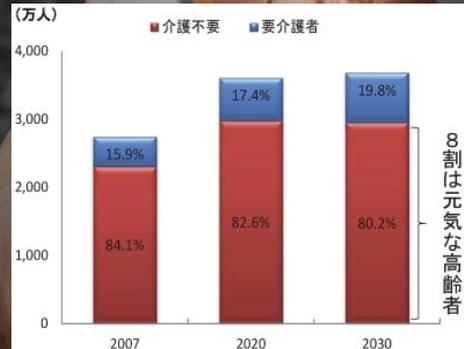
オンラインショッピング



テレビ電話



オンライン診療



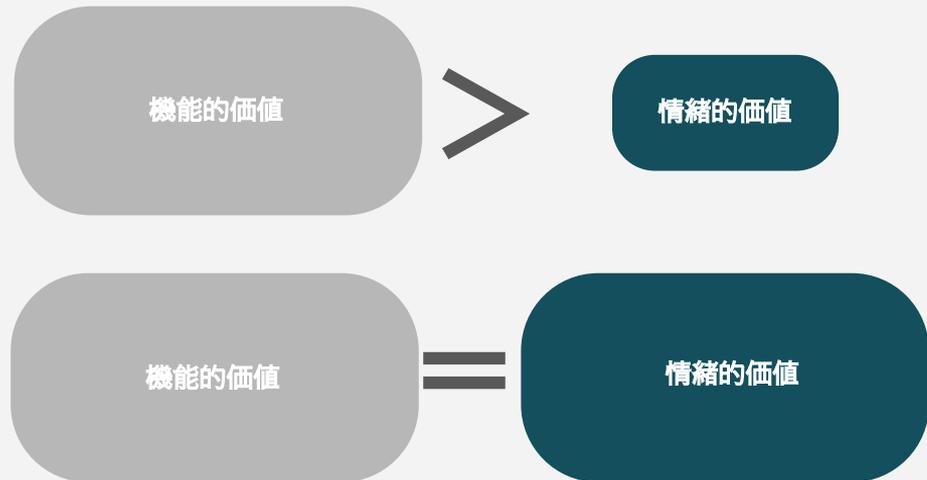
2030年には  
アクティブシニアの割合  
シニア世代 全体の  
**80%**  
になるという予測データも

(出典) 総務省「ICT超高齢社会構想会議報告書」(みずほコーポレート銀行産業調査部「みずほ産業調査vol.39 日本産業の中期展望」(平成24年5月)より)

# シニア用デバイス・UI/UXの現実

一方で、シニアが利用するためのデバイスや機器は、わかりやすさを追求するがあまり、いくつかの機能を排除したり、UIのデザインを大味（おおあじ）な表現でまとめてしまい、**実際に使用したいと思えるデザイン** でなかったり、**使用したい機能** までもアテンションさせづらくなってしまっている。

しかし、アクティブシニアが増加傾向にある今後は、**機能的価値だけではなく、情緒的価値も同じように追求すべき** であると言える。



機能性能

- シニア向けデバイス-
- ・日常使用として必要最低限のデザイン
- ・ツールとして最低限の機能

感覚的な価値  
精神的な価値

- シニア向けデバイス-
- ・かっこいい/素敵/スタイリッシュ
- ・使うことで選択肢や拡張性が広がる



シニアが使うスマートフォン（イメージ）



病院の予約画面（イメージ）



レジのタッチパネル（イメージ）



公共のタッチパネル（イメージ）



## 機能的価値

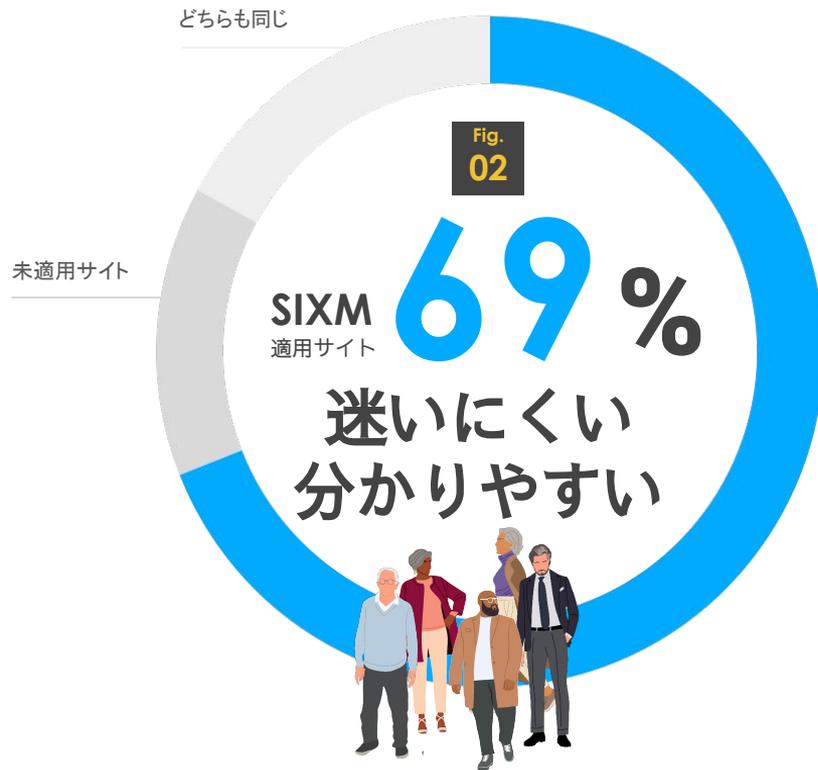
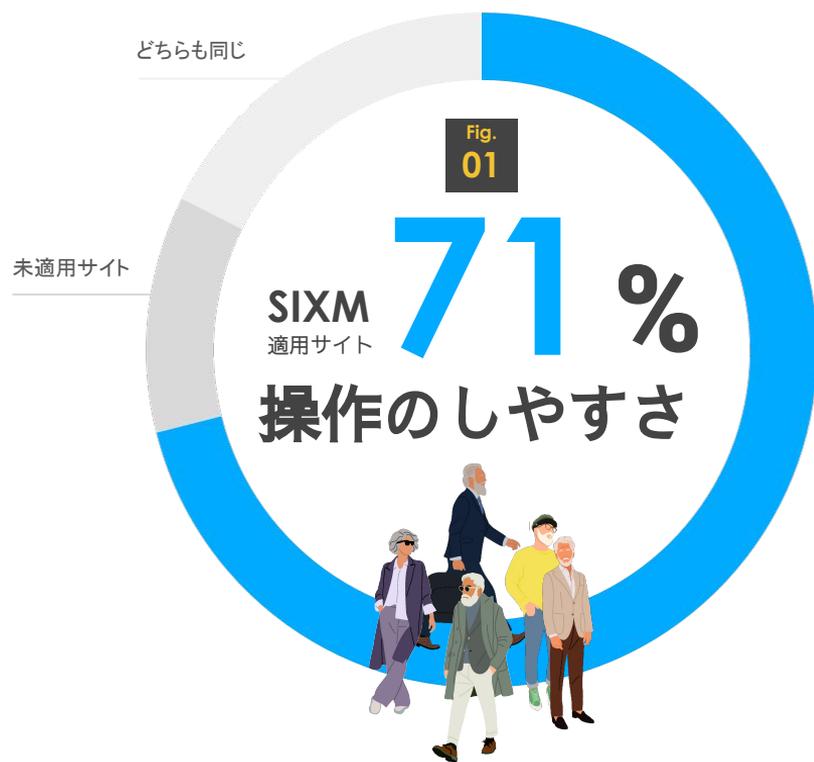
年齢に関係なく、いつまでも新しいことに  
チャレンジできる世界を作り出す。

加齢による変化に左右されず、やりたいことが叶えられるUI/UX。  
使いこなせず諦めるなんて、もったいない。

シニアUI/UX (SIXM) を利用すれば迷わず進める、簡単に操作できる。  
脳や身体にやさしい色や形だから、長時間の使用も苦にならない。  
使いながら理解を深めていける、すべての人にもやさしいUI/UX。

## 情緒的価値

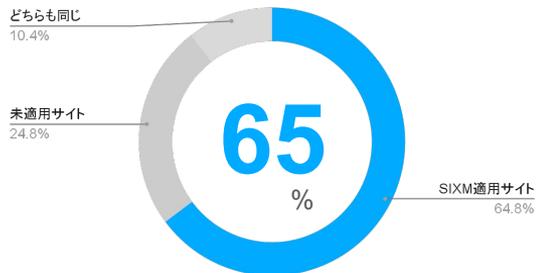
# シニアUI/UX (SIXM) が適用されたサイト/未適用サイトについて、アンケートを実施



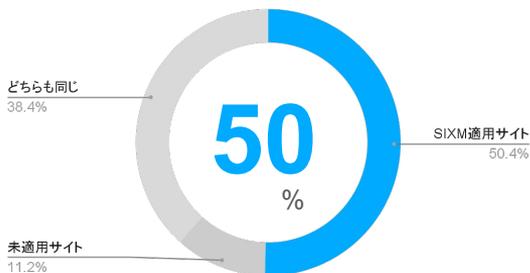
※ブラインドテストとして実施。 ※WEBアンケート N=118名、デブスインタビュー N=7名の有効回答の複数問合計値から算出。 ※55-79歳の男女を対象 ※合計前の内訳は次ページ以降に掲載。

## Fig.01 「操作のしやすさ」に関するアンケート結果 詳細

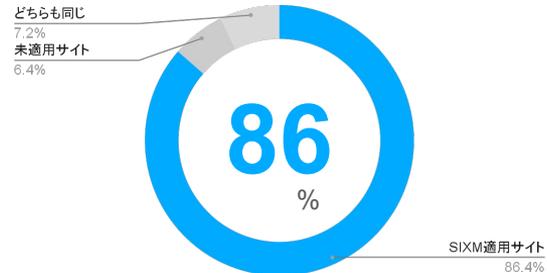
【商品を探す場面】画面を操作しやすいのは、どちらのサイトですか？



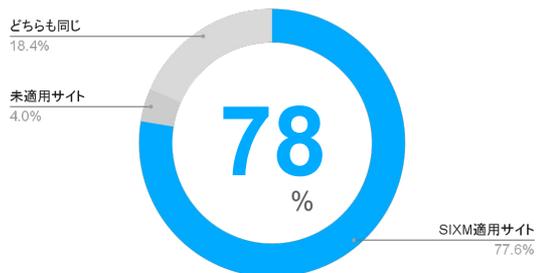
【商品を探す場面】メニューを開いたあと、閉じやすいのは、どちらのサイトですか？



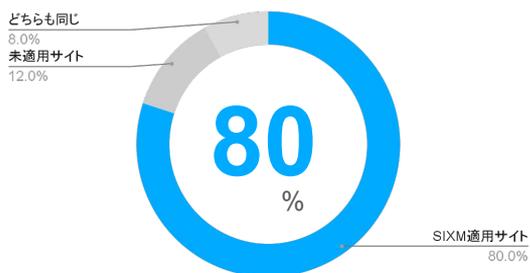
【カート内で色を変更する】画面を操作しやすいのは、どちらのサイトですか？



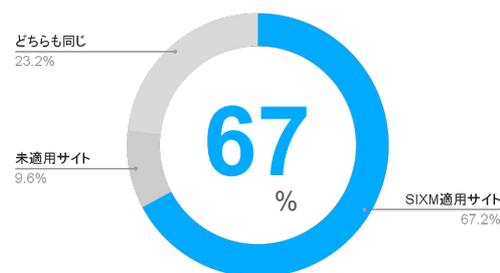
【カート内で色を変更する】カラーを変更しやすかったのは、どちらのサイトですか？



【お支払い方法と配送先を指定する】画面を操作しやすいのは、どちらのサイトですか？

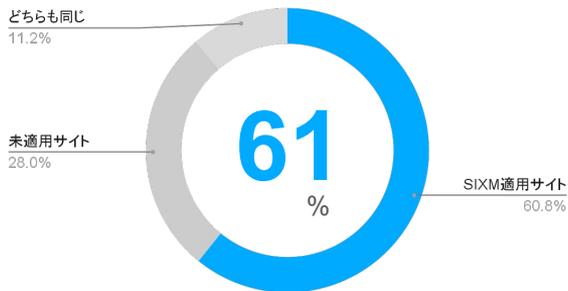


【会員登録する】画面を操作しやすいのは、どちらのサイトですか？

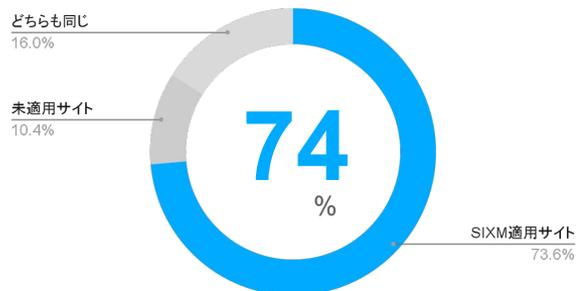


## Fig.02 「迷いにくい、分かりやすい」に関するアンケート結果 詳細

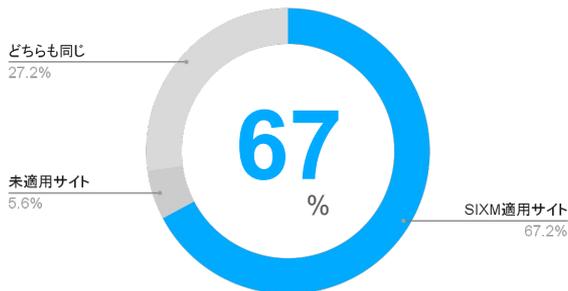
【商品を探す場面】画面を操作する上で、ボタンや、サイト内にあるマークがわかりやすいのは、どちらのサイトですか？



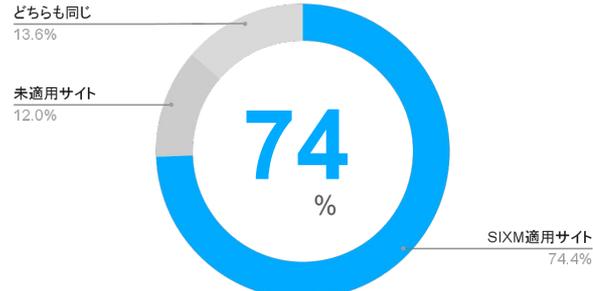
【カート内で色を変更する】カート内に商品が入ったことがわかりやすいのは、どちらのサイトですか？



【カート内で色を変更する】商品のカラーを選択する際、迷いがなかったのは、どちらのサイトですか？



【お支払い方法と配送先を指定する】配送先、配送方法、支払い方法などの入力工程を理解しやすかったのは、どちらのサイトですか？



## 1. 既存画面の改修



すでに運用されている既存の Web サイト、サービス画面、端末画面に対して、シニア向けの UI/UXソリューションを組み込んで、改修することができます。

## 2. 新規顧客層獲得のための新サービス開発



新しくシニア向けのサービスを始める時などに、顧客、ターゲット分析等も交えながら、Web サイト、サービス画面、端末画面の新規制作を行うことができます。

## 3. 調査



シニア対応を強化したいが、「どのように UI 改善に取り組みれば良いかわからない」といった悩みに対して、現在の Web サイト、サービス画面、端末画面の UI/UX を詳細に分析して改善点を抽出します。

# USE CASE

## ユースケース



CLIENT

大手ファッションECサイト

制作内容

1. 既存サイトの改修

制作期間

4~12ヶ月

課題

シニア層の購入を増やし、  
カート離脱を防止する施策を  
行いたい

CLIENT

外食チェーン店舗運営

制作内容

2. 新サービス開発

制作期間

6~18ヶ月

課題

オンライン予約/デリバリーサー  
ビスのUI/UXを最適化。  
実店舗では、シニアが迷わずに  
オーダーできる注文端末のUI/UX  
を提供したい

CLIENT

医療オンライン診断

制作内容

3. 調査

制作期間

2~6ヶ月

課題

シニアからの操作や利用の電話  
問い合わせが多いので、UIを改  
善してフォームからの連絡に切  
り替えたい

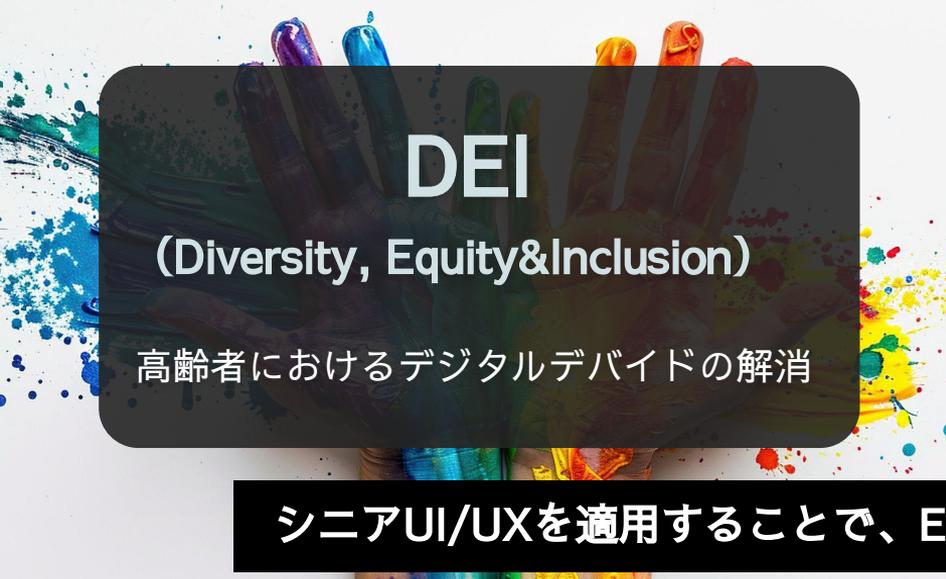
# シニアUI/UXの社会的価値

## ESGに配慮した取り組みの必要性

ESGとは、**Environment（環境）**、**Social（社会）**、**Governance（ガバナンス（企業統治））** を考慮した投資活動や経営・事業活動を指し、人権問題や環境問題などの社会的な課題が顕在化している中、ESGの観点での配慮ができていない企業は、投資家などから企業価値毀損のリスクを抱えているとみなされる。

ESGに配慮した取り組みを行うことは、長期的な成長を支える経営基盤の強化につながると考えられる。

## シニアUI/UXで対応できること



DEI

(Diversity, Equity&Inclusion)

高齢者におけるデジタルデバイドの解消



ウェブアクセシビリティ

JIS X 8341-3:2016 達成基準A及びAA準拠  
(WCAG2.2水準にアップデート予定)

シニアUI/UXを適用することで、ESGに配慮した取り組みができる

シニアUI/UXをお試しいただくため、以下の期間限定のエントリープランをご用意しました。

※限定数を超えた場合、事前予告なく即時にキャンペーンを終了することがあります。

### A. LP改善プラン

100万円前後

運用中のLPをシニア向けにも、使い易いデザインに改修します

- ・既存LPのデザイン/フロントエンド改修
- ※既存ページの構成を踏襲

### B. 調査無料プラン

無料

現行サイトをシニアUI/UX視点で調査して、改善点をお知らせします

- ・ご希望の3ページまで無料で調査  
(※4ページ目からは別費用がかかります)
  - ・約2～3週間程度の調査期間で改善レポート作成
- ※お申込みは1社1回のみ  
※別途依頼書（ナディアよりご提供）をご提出頂いた後、対象ページの調査開始を行います

# SIXM

senior ui/ux method



THANK YOU

nadia Design  
for everyone